



5月28日を中心に沖縄を直撃した台風2号は、5月としてはかつてない強い勢力を持ち、那覇市で最大瞬間風速55.3メートルを記録、町内でも多くの被害をもたらしました。町内の広範囲で停電が発生し、地域によっては翌29日午後まで復旧を要しました。また停電の影響で、4世帯が一時的に断水しました。

町内各地の道路では街路樹が折れたり倒れたりするなどして、各所で通行のさまたげとなりました。風に飛ばされた葉や枝が道路に散り、処理に時間を要しました。また、強風で車の横転やトタンの飛散が発生しました。幸いにも西原町ではけが人などの人的被害の報告はありませんでした。

今回は上陸の時期、規模ともに異例の台風になりました。しかし、本格的な台風シーズンはこれからです。シーズンを迎えるにあたり、一人ひとりが台風対策にしっかりと取り組むことが大切です。

強烈な風雨で、街路樹が根こそぎ倒された。(宇棚原)

### 防災一口メモ

## 台風シーズンに向けて！

～最新の台風情報を利用して災害に備えましょう～

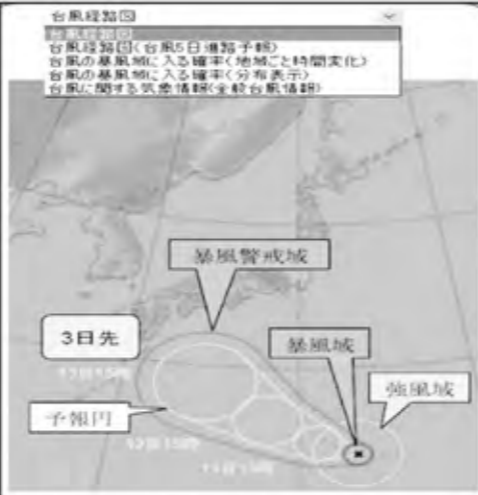
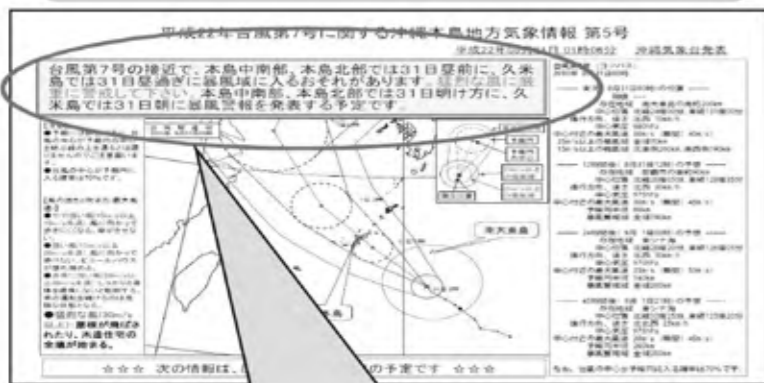
今年もいよいよ本格的な台風シーズンに入ります。気象台では、台風の影響が予想されると、「台風に関する気象情報」などを発表します。台風の接近や通過時には大きな被害が発生するおそれがありますので、テレビ、ラジオ、インターネットなどから情報を入手し、早めの対策を心がけましょう。

※ 沖縄気象台HPからの入手方法 アドレス( <http://www.jma-net.go.jp/okinawa/> )



気象情報 (例：沖縄本島地方気象情報)

台風情報 (例：3日先まで)



台風に関する気象情報では、  
 ・防災上の注意や警戒を要する事項  
 ・今後の風・雨等の予想  
 ・暴風など警報発表の可能性などについて、文章や図表でお知らせします。

台風経路図や台風進路予報(5日先まで)、台風の暴風域に入る確率などが確認できます。

## 東日本大震災被災者見舞金について

東日本大震災により甚大な被害を受け、本町に避難を余儀なくされた被災者に対し、必要な援護を行うため以下に該当される方に災害見舞金を支給します。

◎東日本大震災により被害を受け、罹災証明書または被災証明書を有する方で、本町に1ヶ月以上居住した方に対して、見舞金 50,000 円を支給します。

### 持参するもの

- ① 罹災証明書または被災証明書
- ② 運転免許証等の身分証明書
- ③ 住所登録をされていない方は、居住開始日が分かるもの(領収書、アパートなどの契約書など)
- ④ 口座振込を希望する場合は、その通帳
- ⑤ 印鑑(認め印)

お問い合わせ 福祉部福祉課社会福祉係 ☎ 945-5013 (内線 121)

## たくさんの善意に感謝！

日本赤十字社沖縄県支部西原町分区(上岡明分区長)では、これまでたくさんの個人・団体・企業から義援金の寄附を受けました。これまでお寄せいただいた義援金は **12,388,652 円** (6月15日現在) となっています。寄せられた義援金に対し、心より感謝申し上げます。義援金は全額、日本赤十字社を通じて、被災者へ送られます。

日本赤十字社沖縄県支部西原町分区(西原町役場・西原町商工会)(5/18～6/15 受付分) (総額: 11,504,064 円)

名称	金額(円)	名称	金額(円)
西原町生活研究会	17,000	第4回チャリティー公演	
幸地友の会	30,000	上江洲彦一民謡地謡研究会	42,347
三善建設(株)社員	22,167	沖縄道路興業(株)	10,000
白河模合同	23,000	海鮮居酒屋 大漁屋	10,000
コールにしはら(合唱サークル)	6,300	金秀建設㈱	5,000
西原ライオンズクラブ	50,000		

沖縄県共同募金会西原町共同募金委員会(西原町社会福祉協議会)(5/18～6/15 受付分) (総額: 884,588 円)

名称	金額(円)	名称	金額(円)
(有)三和アルミ	10,000	(有)朝日ハウジング	5,000

6月号3ページ「沖縄県共同募金会西原町共同募金委員会受付分」の表中で紹介した「日の出鉄工(株)」は「日之出鉄工(株)」、「CARSHOP フェリス」は「CARSHOP フェリス」の誤りです。訂正しお詫び申し上げます。

義援金は引き続き募集を受け付けています。みなさまのご協力、よろしくお願いいたします。

お問い合わせ：福祉部福祉課 社会福祉係 ☎ 945-5311 (内線 121)

## 西原町の善意を、被災地へ！

東日本大震災が発生して以降、多くの義援金が町に寄せられました。そこで日本赤十字社沖縄県支部西原町分区長を務める上岡明町長が、6月21日に県支部を訪れ、西原町を代表して義援金を渡しました。義援金は募金箱をはじめ、自治会や民間、団体などから集まった募金 11,523,942 円に、6月定例議会の補正予算で可決された町の予算から 200 万円を加えた 13,523,942 円になりました。上岡町長は「町民の大きな協力でたくさんの義援金を集めることができた」と報告。日本赤十字社沖縄県支部の比嘉祐一郎事務局長は「多くの義援金に感謝している。」と述べ、「沖縄県支部ではこれまで被災地へ 39 名の職員を派遣してきたが、これからも支援は必要。派遣費用の財源にあたる赤十字社資も引き続きお願いしたい。」と要請しました。

